

小・中学校連合 作品展を開催

市内小・中学校等に在籍する児童・生徒の日ごろの学習成果を発表する、造形美術作品を中心とした作品展です。

時 1月19日(金)～23日(火)

所 小金井 宮地楽器ホール 小ホール・市民ギャラリー **他** 車での来場はご遠慮ください



参加校 市立小・中学校、東京学芸大学附属小金井小・中学校
校 園 指導室 指導係 (☎ 042-387-9877)

市立小・中学校 入学通知書を郵送

今年4月に市立小・中学校に入学する児童・生徒の保護者の方へ、入学通知書を1月中に郵送します。

なお、外国籍の方で、市立小・中学校へ入学を希望する方は、在留カードまたは特別永住者証を持参のうえ、学務課(市役所第二庁舎7階)へ申請してください。

また、国立・都立・私立の小・中学校に入学する方は、入学する学校の入学承諾書または入学許可書を添えて、学務課まで届けてください。

	と き	受付時刻	開始時刻	電話番号
第一小学校	2/2(金)	13:50	14:30	383-1141
第二小学校	2/13(火)	13:45	14:00	383-1142
第三小学校	2/8(木)	13:45	14:00	383-1143
第四小学校	2/13(火)	14:00	14:20	383-1144
東小学校	2/1(木)	13:45	14:00	383-1145
前原小学校	1/29(月)	13:40	14:00	383-1146
本町小学校	1/26(金)	14:00	14:30	383-1147
緑小学校	2/6(火)	14:00	14:30	383-1148
南小学校	2/2(金)	13:40	14:00	383-1149

※表中、電話番号は市外局番042を省略しています

■ **入学予定者** ▽小学校 ▽平成23年4月2日～平成24年4月1日に生まれた方 ▽中学校 ▽平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれた方

■ **入学説明会** 左表のとおり

※中学校はいずれも実施済み

問 学務課学務係 (☎ 042-387-9874)、各小学校

ご存じですか

ひとり親家庭支援制度

ひとり親家庭の「生活の維持」や「仕事と家事・育児の両立」などを支援するため、次のような制度があります。ぜひご利用ください。

①～③は、18歳に達した

年度の末日(障がいがある場合は20歳未満)までの児童がいるひとり親家庭等が対象で、所得や世帯状況により制限があります。④～⑥は、事前相談が必要です。

① ひとり親家庭等 医療費助成

医療保険の自己負担すべき額から一部負担金を控除した額を助成します。

対 次のいずれかの状態にある方

- ▽ひとり親家庭等の母または父および児童
- ▽両親がいない児童などの養育者およびその児童

② 児童育成手当 ③ 児童扶養手当

対 次のいずれかの状態にある児童を養育している方

- ▽父母が離婚した児童
- ▽父または母が死亡した児童
- ▽父または母が生死不明である児童
- ▽婚姻によらないで生まれた児童など

■ **手当額** ② 児童1人につき、月額1万3千500円(児童に障がいがある場合は加算あり)

③ 父または母の所得などにより、手当額が異なります

④ ホームヘルプ サービス

ひとり親家庭が、一時的な理由でお困りのときに、育児や家事などを行うホームヘルパーを派遣します。

対 20歳未満の児童のいるひとり親家庭で、次のいずれかに該当する方

- ▽ひとり親家庭となつてから2年以内の家庭
- ▽技能習得のため、職業能力開発センター等に通学している場合
- ▽就職活動等、自立促進に必要と認められる場合
- ▽疾病、出産、看護、事故、災害、冠婚葬祭、学校等の公的行事への参加の場合
- ▽小学校3年生以下の児童がいる家庭で、就業の事情により支援が必要な場合

■ **援助内容** 子ども世話、食事の世話、掃除、洗濯、整理整頓など

■ **所得** により費用の負担が必要な場合があります

⑤ 母子及び父子 福祉資金

ひとり親家庭の生活の安定を図るための貸し付け制度です。

対 都内在住(6か月以上)で、20歳未満の子を扶養しているひとり親家庭の母または父

■ **貸付金の種類** 事業開始資金、事業継続資金、修学資金、就学支度資金、修業資金、就職支度資金、住宅資金、結婚資金など

■ **償還方法** 償還期間は、3～20年ですが、貸付金の種類により異なります

対 20歳未満の児童を扶養している母または父で、次のすべてを満たす方

- ▽児童扶養手当を受給している
- ▽母子家庭等職業訓練促進給付金
- ▽ひとり親家庭の母または父が、就職する際に有利であり、かつ生活の安定に資する国家資格(准看護師を含む)を取得するための養成機関の一定の受講期間、生活費の負担軽減のため支給します。

⑥ 母子家庭及び 父子家庭 自立支援給付金

母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付金

ひとり親家庭の母または父が、就業に際し必要な教育訓練講座を受講した場合に受講費の一部を補助します。

対 20歳未満の児童を扶養している母または父で、次のすべてを満たす方

- ▽児童扶養手当を受給している
- ▽母子家庭等職業訓練促進給付金を受給している
- ▽母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付金を受講している

件と同等の所得水準の方

▽当該講座の受講が就業のために必要と認められる方

▽過去に本給付金の支給を受けていない方

■ **母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金**

ひとり親家庭の母または父が、就職する際に有利であり、かつ生活の安定に資する国家資格(准看護師を含む)を取得するための養成機関の一定の受講期間、生活費の負担軽減のため支給します。

対 20歳未満の児童を扶養している母または父で、次のすべてを満たす方

- ▽児童扶養手当を受給している
- ▽母子家庭等職業訓練促進給付金
- ▽ひとり親家庭の母または父が、就職する際に有利であり、かつ生活の安定に資する国家資格(准看護師を含む)を取得するための養成機関の一定の受講期間、生活費の負担軽減のため支給します。

対 20歳未満の児童を扶養している母または父で、次のすべてを満たす方

- ▽児童扶養手当を受給している
- ▽母子家庭等職業訓練促進給付金
- ▽ひとり親家庭の母または父が、就職する際に有利であり、かつ生活の安定に資する国家資格(准看護師を含む)を取得するための養成機関の一定の受講期間、生活費の負担軽減のため支給します。

対 20歳未満の児童を扶養している母または父で、次のすべてを満たす方

- ▽児童扶養手当を受給している
- ▽母子家庭等職業訓練促進給付金
- ▽ひとり親家庭の母または父が、就職する際に有利であり、かつ生活の安定に資する国家資格(准看護師を含む)を取得するための養成機関の一定の受講期間、生活費の負担軽減のため支給します。

⑦ 就労支援

児童扶養手当を受給している方等を対象とし、面接により希望や経験などを伺ったうえで、ハローワークと連携して就労を支援します。

⑧ ひとり親家庭等 支援

母子家庭等や女性の生活上の問題、経済上の問題など、各種の相談に母子・父子自立支援員が応じます。

◇ 共通 ◇

問 ①～③ 子育て支援課 手当 助成係 (☎ 042-387-9883)

④、⑤ 子育て支援課 子育て支援係 (☎ 042-387-9836)

